

## 夏合宿に参加して（ゼミ生へ）

第3期ゼミ長 高木 研太郎

昨年、久しぶりにゼミ合宿に参加させてもらいました。到着した時は丁度徹夜のケース明けだったようで、特に3年生は非常にお疲れのようでしたが、夜のご飯・飲み会ではすっかり元気を取り戻していて、若さはすごいなーと改めて思いました。

さて、今回ゼミ合宿に参加させてもらったとはいえ、1日半の滞在、かつ内容としても僕らからOBの簡単な仕事紹介と飲み会、そしてアクティビティというものだったため、現役生のアウトプットを拝見する機会が少なかつたこともあり、まだまだ現役の皆さんに対する理解は少ないというのが実情です。そんな薄い理解ではありますが、今回参加した時の感想を少しばかり書いてみようかと思えます。今回の合宿に参加して一番思ったことは、色々な個性が揃っているということと、元気ということですね。特に飲み会は年々パワーアップしているような気がします…。

たった1日半なのにそれぞれの個性が何となく見えてくるというのは、大きなアドバンテージだと思います。社会で優秀と言われる人は何かしら個性が際立っているものです。逆に言えば個性があまり見えない人は優秀でもそう思われな傾向にあります。なので、何でもいいので自分の個性を見つけて、磨いていくことは重要ではないかと思えます。僕はそういう意味では学生時代はあまり自分の個性を磨くとか考えたこともなかつたし、個性を発見して磨くために色々な人に会ったり、色々な情報を集めたり、経験したりということをしてこなかつたので、今思えばもったいないことをしたなーと感じています。

ゼミの活動は生活の中心に置くべきだし、得られるものも沢山あるけど、その上で更に色々な経験を積み重ねていけばもっと自分の個性が築きあげられたかなーと思うので、皆さんはぜひゼミ+αを意識してみてください。（本業はおろそかにせずに、ね）

あとは本当元気だったのが印象的です。その余りあるパワーが社会で発揮されていくと思うと今から楽しみです。特に3年生は就活真っ最中で自分のやりたいことを本気で考えているところだと思いますが、真剣に進路を考え抜いて、その考え抜いた進路にて元気いっぱい働いて活躍してください。進路を考えたときにお手伝いできることがあれば何でもしてあげたいと思うので、遠慮なく連絡してくださいね。既に進路が決まった4年生も同様です。今後の身の振り方とか、きっと何かしらアドバイスはできると思います。それではまともではないですが、こんなところで。またゼミにもお邪魔しに行きます。



2010年度夏合宿に参加したOBたち（著者は先生右隣）